

～無駄とムラなくす～

「かんばん方式」導入により作業改善

わが社は、1992年より豊通物資販売の支援を受け、NTS（ニュートータルシステム）に参加、NTS方式の作業改善活動をスタート、社内に作業改善チームを発足、工場の改善活動を続けています。

この活動は、従業員が定期的に成果や課題を話し合い、作業を標準化・効率化するのがねらいです。場当たりのだった作業のルールを一定基準のマニュアル化し、かんばん方式による生産管理を導入することにより、従業員の教育方針に一貫性をもたせ、品質管理において一定レベルの製品のより高い生産効率を目標としています。

1993年7月7日（中部経済新聞掲載）

